

意見書(流域連携)に対する県の考え方について

1 流域連携における役割分担

地域住民 活動の主体

NPO 活動の主体、ネットワーク化等の支援

企業 活動の主体、活動の支援

行政(県) 活動の支援・推進

2 流域連携における武庫川での県の施策事例

(1)交流の促進

○上下流交流

・ふるさと桜づつみ回廊スタンプラリー(H20.3.29~4.20) ④③⑤

○知ろう、活かそう、三田の川プロジェクト

・武庫川上流ルネッサンス懇談会(H18.8.25~) ③

○武庫川流域環境保全協議会

・武庫川流域エコバスツアー(H19.11.14)

・体験学習会 むこがわこども探検隊(H19.8.22 H19.10.20)

・流域環境講演会 (H19.7.5)

・協賛事業 こどもと地域の環境会議(H19.12.9)

・補助事業 武庫川エコハイク(H19)

・補助事業 日出坂洗いぜきで水生生物観察とカヌー体験教室(H19)

・後援事業 武庫川の魚・水・つながり 後援会&座談会(H19.9.15)

(2)機会の提供

○講座

・出前講座 ④③⑤④③⑤

○イベント

・武庫川さくら回廊ウォーク(H20.4.13) ③

・桜ポイントガイド(H20.4.20) ④

・川ガキ養成講座(日出坂せきもりの会、武庫川上流ルネッサンス懇談会) (H20.8.7) ③

・青野ダム達人養成講座 ③

○ひょうごアドプト ④③⑤④③

・神戸、尼崎、宝塚、伊丹、三田の各市域で 10 箇所実施(H19 実績)

○河川愛護 ④③⑤④③

- ・神戸、西宮、尼崎、宝塚、伊丹、三田、篠山の各市域の約 80 箇所
で河川愛護活動を支援(H19 実績)

(3) 広報による情報提供・啓発

○ 広報誌(主なもの)

- ・ひょうごの川 ④
- ・ハローkendo(阪神みなみ県土通信) ④⑤
- ・人 生きもの 川づくり 武庫川 ④⑤⑥⑦⑧⑨
- ・MY TOWN(阪神北県民局情報誌) ④⑤
- ・青野ダム 多自然型魚道 ⑤
- ・日出坂洗いぜき 環境に配慮した床止工と多自然型川づくり ⑤

○ ホームページ(主なもの)

- ・(阪神南地域)河川事業 ④⑤
- ・(阪神北地域)みんなでつくる明日の武庫川 ④
- ・(阪神北地域)武庫川流域委員会 ④
- ・(阪神北地域)三田の河川 ⑤
- ・(阪神北地域)青野ダム ⑤
- ・(丹波地域)篠山土木事務所 河川・砂防事業について ⑨

(4) 場の整備

- ・マイタウンマイリバー整備事業 ④
- ・日出坂洗いぜき多自然型川づくり ⑤

※注) ④⑤⑥⑦⑧⑨は、順に本庁・神戸土木・西宮土木・尼崎港管理・宝塚土木・伊丹土木・三田土木・篠山土木の略であり、各項目の主管事務所を示す。

3 田村委員からの意見に関する県の考え

「①活動内容の多様化と人的対応力不足」について

・助成金申請書作り等に追われ本来の活動へ力が結集できないという問題に関しては、県では、県内全ての市区郡町社会福祉協議会にボランティアセンターを設置しており、そこでボランティアコーディネーターによる助成金に関する申請事務の相談等の業務を行っていますので、こちらを活用くださるようお願いいたします。

・また、ボランティアセンターやひょうごボランティアプラザは、人材発掘や人材募集にも活用できますので、活用くださるようお願いいたします。

「②本来の目標である武庫川に関する情報共有化事業(武庫川ガイドブックの編集、製作、発行)に主力を割く。そのための費用の支援。」について

・本県の財政は、大幅な歳出・歳入の不均衡(H19年度△1,689億円)が生じており、H20年度から、第1次新行革プランに基づく改革に全庁一丸となって取り組んでいるところです。補助金や助成金についても福祉分野も含めて大幅に見直し削減を行って

おり、要望されているような費用の支援制度を創設する状況にはありませんので、県民局の地域づくり活動応援事業のほか、企業や各種団体等による助成金等の制度を活用くださるようお願いいたします。

【各種助成金等】

阪神南地域づくり活動応援事業（阪神南県民局）
阪神北地域づくり活動応援事業（阪神北県民局）
武庫川流域環境保全活動補助金（武庫川流域環境保全協議会）
ひょうごボランティア基金県民ボランティア活動助成（ひょうごボランティアプラザ）
ハッピーシェアプログラム LUSH チャリティバンク（㈱ラッシュジャパン）
TOTO 水環境基金（TOTO㈱）
ボランティア NPO 支援事業（(社)兵庫県共同募金会）
瀬戸内海環境保全活動助成事業（兵庫県瀬戸内海環境保全連絡会）
環境活動・研究助成（(財)イソ環境財団）
河川整備基金助成事業（(財)河川環境管理財団）
地球環境基金助成金（(財)環境再生保全機構）
環境市民活動・地域美化活動助成（セブン・イレブンみどりの基金）
緑のデザイン賞（(財)都市緑化基金）
環境市民団体助成事業（日本旅行業協会 JATA 環境基金）
環境 NPO 助成（(財)日立環境財団）
助成（(財)大阪コミュニティ財団）
ひょうご環境保全創造活動支援助成金（(財)ひょうご環境創造協会） など

「③流域連携に関わる諸提言案を実施するための具体策。」について

- ・武庫川カルテ、武庫川塾ネット等諸提言案に関しては、地域住民、NPO、企業が活動の主体となっていくものと考えています。
- ・今後、流域内での全体的な活動状況を見渡して、その支援のあり方について検討していきたいと考えています。

「④流域連携と武庫川づくりのシンボルである天然アユ遡上のための調査、具体の行動。武庫川漁協、県等の協働事業実施と関係市の協力。流域連携活動としてのイベント実施。」について

- ・アユの遡上など生息環境の改善について、今後関係機関と連携して検討を行います。
- ・流域連携活動としてのイベントについては、例えば桜ポイントガイドや川がき養成講座などを行っています。

「⑤県は基本方針に掲げた「流域連携」をどのように捉えどこにどのような支援策を実施する予定か。」について

- ・川づくりの活動主体の基本は住民の一人ひとりであると考えています。
- ・行政はこれを支援するため、これまでに、イベントの開催、アドプト事業、広報誌

やホームページによる広報などで、交流の促進、情報提供、意識啓発、機会や場の提供などに努めてきました。

- ・ 今後は、情報共有や住民意識の高揚がより一層図られるよう県の支援策に関する情報発信の方法についてさらに工夫するよう具体的に検討します。

- ・ 支援の内容についても、流域内での全体的な活動状況を見渡して、その支援のあり方について検討していきたいと考えています。